

内視鏡検査を受けられる方へ

食道がんの原因にはお酒とタバコが強く影響していると報告されています。また、食道がんにかかる方は口やのど(口腔がん・咽頭がん・喉頭がん)にもがんができやすく、口やのどのがんの原因もお酒とタバコと強い関係があると考えられています。さらに口・のど・食道がん患者さんの多くの方は初めのがんが発生した後にも新しいがんが長期にわたりいくつも発生することが知られています。

食道がんの研究からお酒を飲むと赤くなる体質・長期にわたるお酒とタバコ摂取・野菜くだもの不足などが食道がんに罹りやすくなる危険因子として重要であることがわかりました。

この研究結果から食道がんの危険性を予測するための質問票が開発されました。この質問票を用いる事で、あなたの食道がん・咽頭がん・喉頭がんの今後の危険性を推測し、次の精密検査の時期を決めることができます。

次の質問票調査に対するご協力をお願いをお読みになってください。ご同意頂けるようでしたら、研究協力の同意書の各項目にレ点をつけ、ご署名、ご住所、電話番号を記入し質問票にご記入をお願いいたします。以前に当院にて同じ質問票を記入したことのある方はご記入いただかなくて結構ですので、検査室に入られたときにそのまま担当医師もしくは看護師に返却ください。

ご記入いただけましたら、研究協力の同意書と質問票の 2 枚を検査室にお入りになった時に担当医師もしくは看護師にお渡しください。残りの用紙はお持ち帰りください。ご記入されない場合はそのままご記入せずにすべてを担当医師もしくは看護師に返却してください。

ご不明な点がございましたら、検査室に入られたときに、担当医師もしくは看護師にお尋ねください。

実施責任者

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科

川久保 博文

中村 理恵子